

笑顔をつなぐ広報紙

広報ひとよし

2015
10
No.1044

日本遺産認定記念 球磨郡市広報紙研究協議会合同特集

ストーリー

語り続ける物語



JAPAN HERITAGE

第17回ショパン国際ピアノコンクールに
出場する

有島京さん(西間上町出身)

ありしま みやこ

平成4年3月5日生まれ。A型。東間小、第一中を卒業後、東京の桐朋女子高校音楽科(男女共学)に進学。現在はポーランドの音楽大学にピアノ留学中。世界中から約500人のピアニストが挑戦する中、2度にわたる予備予選を突破し、10月3日からの第17回ショパン国際ピアノコンクールに出場が決まっている。ポーランドのピアノの先生の勧めもあって始めたヨガは、「精神的にも肉体的にもリラックスできる時間」だとか。



10月3日から、ポーランドで開催されるショパン国際ピアノコンクール。5年に1度開催され、世界的に最も権威があるといわれる同コンクールに出場するのが、人吉市出身の有島京さんだ。

現在ポーランドに留学し、音楽大学でピアノを学ぶ有島さん。音楽好きだった父親の勧めでピアノ教室に通いだしたのは、わずか2歳9カ月のころだ。小学4年生のころには早くもピアニストを志し、以来ピアノと共に歩んできた。

幼少のころから有島さんを指導する家城由紀恵さん(南泉田町)は、「教えたのは、技術的なことより人吉の豊かな自然の中で感性を磨くことと、人としてのアドバイスばかりでした。飾らず、自然体なのが彼女の強み」と目を細める。

中学卒業後は、東京の桐朋女子高校音楽科に進学。音楽を専門的に学び、卒業後は「本場で学んでみたい」とポーランドへの留学を決意した。「当時は18歳。大学に日本人は私1人で、英語にジェスチャーを交えながら飛び込みました」と振り返る。現在は大学で学ぶ傍らポーランド国内外のさまざまな演奏会や音楽祭に出演。ここ最近では、コンクールに向け1日6時間以上ピアノに向かっていた。「歴史あるコンクールの舞台で、いろんな人に聴いてもらえるのがうれしい。その喜びでいっぱいになって弾けるといいな」。大舞台に臆することなく、自然体で挑む。

今月のPICK UP !



日本遺産を生かし地域活性化を

人吉球磨の文化財をつなぐストーリーが日本遺産に認定されたことを記念して、8月29日にカルチャーパレスで「日本遺産フォーラムin人吉球磨」が盛大に開催されました。基調講演では、筑波大学大学院教授で日本遺産審査委員長の稲葉信子さんが、日本遺産の目的や、認定を受けて今後どういう取り組みを進めていくべきか講演(5ページにも掲載)。事例発表では、球磨工業高校が文化財建造物の修復活動について、球磨商業高校がツアーやホームページなど日本遺産のPR活動について発表しました。その後は稲葉教授ら専門家に松岡市長も加わりパネルディスカッション。日本遺産認定を生かした地域活性化について、さまざまな意見が交わされました。



球磨工業高校と球磨商業高校の事例発表には、会場から大きな拍手が送られた(上) / パネルディスカッションでは専門家らがさまざまなアイデアを提言(下左) / 会場入り口では、構成文化財の写真展や球磨神楽の衣装の展示などもあった(下右)

2015.OCT No.1044

- 03 FACE
第17回ショパン国際ピアノコンクールに
出場する
有島京さん

- 04 日本遺産認定記念
09 球磨都市広報紙研究協議会合同特集
ストーリー
語り続ける物語

- 10 話題をおって
11 井ノ口町敬老会 / 相良三十三観音めぐり / 人権
講演会「命を大切に作る心」 / 人吉東小球磨川
下り体験学習 / 人吉市総合防災訓練 / 「秋の全
国交通安全運動」人吉市出発式 / 動物フェスタ
2015 / 第3回球磨の民謡全国選手権大会

- 12 まち・ひと・しごと創生(地方創生)に
13 取り組みます

- 14 健康推進員が元気に活動しています!

- 15 日曜日に乳がん検査を受けませんか?
元気! 100歳

- 16 「1枚のはがき」からの男女共同参画
入賞作品発表

- 17 子ども・子育て相談窓口を開設しています
新設高校の校名を募集します!

- 18 情報ひろば
19

- 20 保健センター子育て通信
はい、こちら消費生活センターです

- 21 わが家の愛ドル
ようこそとじょかんへ!

- 22 いつもより水道の使用水量が多いときは

- 23 市長日記
市老人福祉センターの指定管理者募集
編集後記

- 24 Hitoyoshi information / 人吉城歴史館開
館10周年記念特別展「検証! 発掘された
謎の地下空間」

語り続ける物語

ストーリー



この特集は、人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町の広報担当者が協力して作りしました。

人吉球磨の「相良700年の物語」が、ことし4月、日本遺産に認定されました。地域活性化の大きなチャンスとして期待される今回の認定。先人たちが紡いできた物語を守り、生かしていくのは、今を生きる私たちです。

写真：城泉寺 阿彌陀如来像（湯前町）

認定を地域の力に

日本遺産の認定は、人吉球磨の地域活性化の起爆剤として期待されます。早速これを生かす取り組みが始まりました。

県内第1号の認定

4月24日、人吉球磨10市町村が連名で申請したストーリー「相良700年が生んだ保守と進取の文化」日本でもっとも豊かな隠れ里「人吉球磨」が日本遺産に認定されました。日本遺産とは、地域に点在するさまざまな文化財をつなぎ合わせ、日本の文化や伝統を物語る「ストーリー」を認定するもので、文化庁が本年度から創設した制度です。

日本遺産は、これまでの文化財指定の制度とは性格が異なります。文化財そのものが認定の対象ではなく、地域の文化財や風習を結び付けた「ストーリー」を認定するということ。そのストーリーを観光振興や地域活性化に生かしていくことが目的です。東京オリンピックが開催される2020年までに100件ほどの認定を予定し、初年

度は全国から83件の応募があった中、18件を認定。人吉球磨のストーリーは、県内第1号として認定を受けました。

保守と進取のストーリー

人吉球磨は、鎌倉時代から明治維新までの約700年間にわたり同じ領主が治めた全国でも珍しい地域。相良氏は、独自の食文化や遊びといった民衆の文化を守りながら、社寺の建築様式などに新しい文化を取り入れてきました。このように保守と進取、両方の精神が生み出した文化財や風習は現在も大切に受け継がれています。認定されたストーリーは、41件の有形・無形の文化財で構成。社寺だけでなく、球磨拳や球磨焼酎、温泉、民謡も含まれているのが特徴です。

認定をどう生かす

認定を受け、5月には人吉球磨10市町村と商工会や

観光協会などの民間団体で「人吉球磨日本遺産活用協議会」を設立しました。同協議会ではストーリーを国内外に広くPRするため、文化庁からの補助金を活用し、パンフレットやポスター・ホームページの製作、体験ツアーの実施などに取り組んでいきます。

8月29日には、日本遺産審査委員長で筑波大学大学院教授の稲葉信子さんを招き、「日本遺産フォーラム人吉球磨」を開催。その中で稲葉さんは「点在する41の文化財をどうつないでストーリーとして語っていくのか。そして訪れた人にどう楽しんでもらう演出をしていくか。それを考えていくのは地元の人たちです」とアドバイスしました。地域活性化のために私たちができることは何でしょうか？ そのヒントを探しに、物語のページをめくってみましょう。

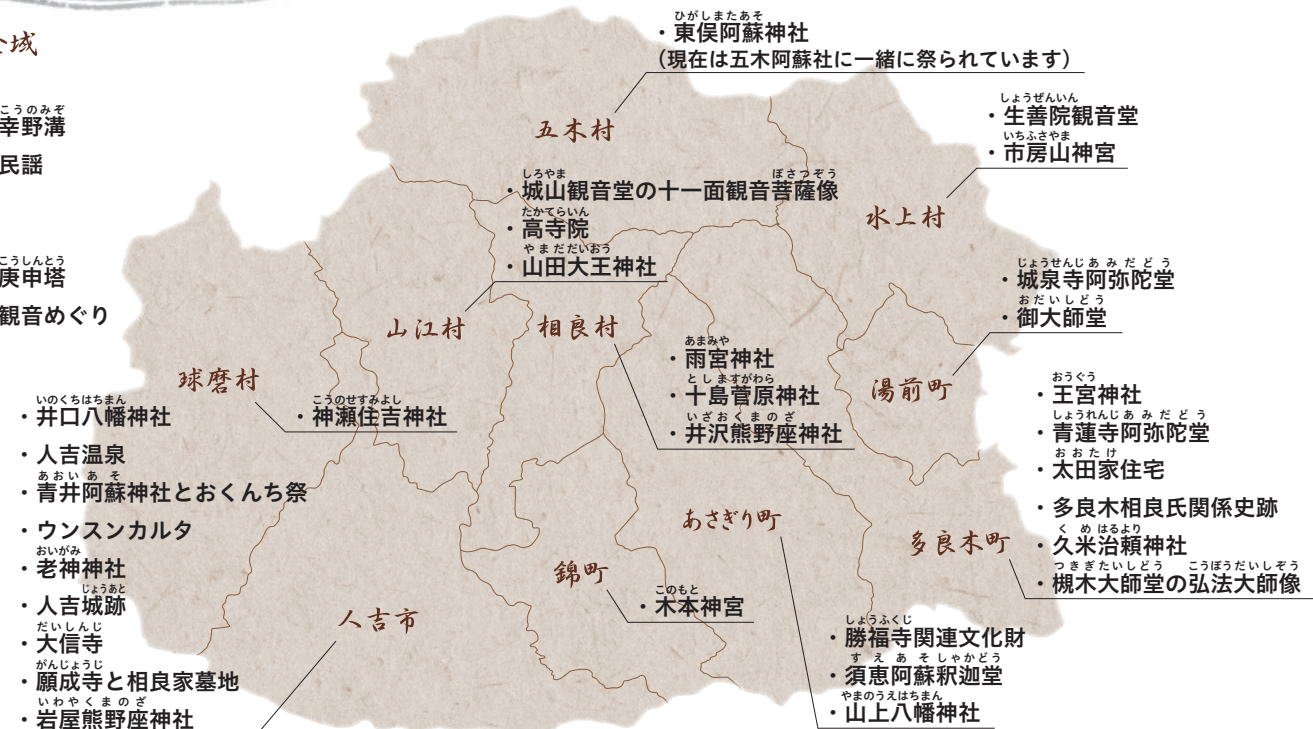


日本遺産審査委員長 稲葉 信子さん

ストーリーを構成する文化財

人吉球磨全域

- ・球磨焼酎
- ・百太郎溝と幸野溝
- ・人吉球磨の民謡
- ・焼酎墓
- ・球磨拳
- ・庚申信仰と庚申塔
- ・相良三十三観音めぐり
- ・球磨神楽
- ・白太鼓踊り
- ・球磨川





球磨神楽



十島菅原神社 (相良村)



青蓮寺阿弥陀堂 (多良木町)



生善院観音堂 (水上村)



勝福寺関連文化財(あさぎり町)



臼太鼓踊り



高寺院 (山江村)



木本神宮 (錦町)



球磨焼酎



東俣阿蘇神社 (五木村)



神瀬住吉神社 (球磨村)



相良三十三観音めぐり



人吉城跡 (人吉市)



青井阿蘇神社とおくんち祭 (人吉市)

文化財写真提供(6・7頁)

濱田 喜幸さん (錦町)

Profile

錦町在住の写真家。写真事務所「スラップスティックフォト」代表として商業写真を手掛ける傍ら、ライフワークとして人吉球磨の文化財を数多く撮影。日本遺産認定を記念し、8月に人吉市で相良三十三観音と球磨神楽をテーマにした写真展も開催した。



INTERVIEW



人吉市歴史遺産課 三村 講介 学芸員

鎌倉時代から明治維新まで約700年続いた領主は、全国で4カ所だけ。領主が代わることがあれば新しい文化は入りますが、それまでの文化が壊される場合もあります。人吉球磨地域には、県内の国・県指定社寺建造物の約8割があります。これ

領主と民衆が守り続けた地域の宝

は、相良氏の統治が700年続いたからこそ。その間、領主と民衆が代々守り、伝える努力をしてきたことで、現在もありのままの姿を残しているのです。

から数多く残る古仏も、昔のままの姿を拝むことができず。球磨川沿いの温泉旅館からは相良氏の居城・人吉城が見え、その石垣には相良氏覇権の情景が。世界ブランドになった球磨焼酎は過去と現在をつなぐ深い味わいを感じさせ、人吉球磨の民謡やウンスンカルタ、球磨拳は、毎年「全国大会」や「世界大会」が開催されます。相良三十三観音めぐりは、春秋の彼岸の「御開帳」を目当てに札所を巡る人で大にぎわい。地域の人たちの温かい「お接待」もあり、身も心も清められ癒されます。

殿様と民衆で創り上げた人吉球磨の歴史は、現代に生きる私たちの日常生活に溶け込んだ、生きた歴史遺産といえます。

昭和を代表する歴史小説家・司馬遼太郎は、著書『街道をゆく』で、この地を「日本でもっとも豊かな隠れ里」と記しています。

現代に息づく相良文化

相良700年の民衆の意識は、殿様がなくなった現代にも脈々と受け継がれています。球磨神楽やおくんち祭のように民衆が信仰や儀礼を代々守り続けた結果、各地で姿を消したかやぶきの建造物も、この地では当たり前の光景として残っています。相良氏が建てた社寺や入国以前へ

観音などの民間信仰も受け継がれていきます。そして殿様は永久に平和な統治が続くよう、最先端の技術・文化を取り込んだかやぶきの社寺を造り、自ら祭や儀式も行いました。民衆は地元でできた見事な建物を誇らしく思い、「お殿様、この管理はおどんたちに任せてください！」と大切に管理。社寺の維持管理が地域に根付いたのです。

相良文化の特徴は、領主と民衆が一体となって形成・継承されたこと。相良の殿様の策は、その後も歴代当主が継承し続けました。

「険しい山々に囲まれた地形と球磨川の恵みが育んだ個性が強い土地柄と、個性が強い民衆の中に入っていくにはどうしたものか……」。悩んだ殿様の最初の秘策は、入国前からある社寺仏閣や仏像を残すこと。心のよりどころを認められた民衆は「今度来なつたお殿様は友好的かい！」と喜び、心を開き始めます。さらに、米焼酎の醸造や球磨拳、ウンスンカルタなどの娯楽も大目に見たところ、民衆の心はぐっと殿様に傾きました。

700年の物語

ストーリー

日本遺産に認定された「相良700年の物語」と、ストーリーを構成する文化財の一部を写真で紹介しします。

物語をつなぐ人

地域で大切に受け継がれてきた人吉球磨の物語。私たちのまちには、この物語を守り、語り継ぐ人たちがいます。

楽しみながら伝承を

「昔は会合がひと段落すると球磨拳が始まり、夜が更けていくのが当たり前でした」。そう話すのは、多良木町球磨拳保存会長の那須長典さん。球磨拳は昭和60年に同町の無形文化財に登録。同年に保存会が発足しました。会員は50人ほどで、後継者を育てるために世界大会の開催や地元小・中学生への指導をしています。



多良木町球磨拳保存会
会長 那須長典さん

「相手の心を読み合う駆け引きや、そこで生まれる交流、負けるともらえる褒美（焼酎）など、球磨拳は楽しみがたっぷり。若者や女性も楽しめます。この楽しさをまずは地域の中で伝えて、広がって



球磨神楽保存会
久保直貴さん(左)広樹さん

いくといいですね」と那須さんは話します。

地元の人にこそ知ってほしい

平成25年に国の重要無形民俗文化財に指定された球磨神楽。この神楽を守り、各地の神社に奉納するのが球磨神楽保存会です。週1回開かれる神楽教室には小学生から大人まで約20人が通います。

教室で子どもたちを指導するのは、同保存会の久保直貴さんと広樹さん兄弟（あさざり町）。「進学や就職で都市から離れる子どもも多いですが、地元に戻ってきたときにまた続けてほしいという気持ちで教えています。また、地元でも球磨神楽を知らない人が多いので、今回の認定を

知ってもらえるきっかけにしたいですね」と2人は口をそろえます。

高校生の視点でPR

日本遺産の認定を受けて、球磨商業高校の生徒たちは日本遺産をテーマにした日帰りバスツアーを企画しました。7月19日に行われたツアーでは、事前学習でおもてなしや文化財について学んだ生徒たちが案内役を務め、高校生の視点で日本遺産をPR。

「ツアーを通じて、私たちにとっては当たり前のことが観光客には非日常ということが分かりました。若い私たちがもっと地元のことを知り、発信していきたいです」と代表の山下莉央さん（相良村）。生徒たちは、日本遺産のホームページやフェイスブックページも作り情報発信。これらの取り組みが評価され、11月の全国高等学校生徒商業研究発表大会にも出場します。



球磨商業高校
山下莉央さん

EVENT INFORMATION

日本遺産認定記念

ほとけの里と相良の名宝 —人吉球磨の歴史と美—

期 日 10月14日(水)～11月29日(日)

場 所 熊本県立美術館本館(熊本市中央区二の丸2番)

開館時間 午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時45分まで)

休 館 日 毎週月曜日

※11/23(月)は開館し、翌24日(火)が休館。11/16(月)は「障がいのある方々の鑑賞デー」として開館。

観 覧 料 一般1,000円、大学生700円、高校生以下無料

ほかにも県立美術館では、人吉球磨の歴史を取り上げたイベントを多数開催予定です。詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ 熊本県立美術館本館(☎096-352-2111)

ホームページ <http://www.museum.pref.kumamoto.jp>



人吉球磨の宝物とは

文化財の宝庫、人吉球磨。この地に数多く残る有形・無形の文化財は、先人たちが人から人へと受け継いできた営みが、形として残ったものといえます。

構成文化財の一つである相良三十三観音めぐりでは、地域の皆さんが料理を振る舞い、「どこから来たなつたですか?」と温かく接待。訪れる人にとっては、地元の人との触れ合いも大きな魅力です。

源にあるのは、伝統や文化を大切にしている心、あつい信仰心、おもてなしの心。昔も今も、人吉球磨最大の宝物は、ここに暮らす「人」といえるのではないのでしょうか。

物語を語り続けるのは私たち

日本遺産認定のチャンスを生かすには、地元に住む私たち一人一人が興味を持つことが大事です。例えば、文化財を自分で見て触れて、その感動を人に話したりインターネットなどで発信したりしてみる。他県からのお客さんに、好みの球磨焼酎を薦めてみる。子どもと一緒に氏神様の祭りに出掛けてみる。そんなことが、地域活性化の第一歩です。

日本遺産の認定は、ゴールではなくスタート。相良700年の物語を次世代に語り継ぎ、新しい物語を作っていくのは、今を生きる私たちです。



写真: 相良三十三観音めぐり 十二番札所 合戦峰観音 (山江村)

尊い命を交通事故から守る 「秋の全国交通安全運動」人吉市出発式

交通事故で失われる命を「ゼロ」にしようと「秋の全国交通安全運動」が9月21〜30日に行われました。

ふるさと歴史の広場で9月18日に行った出発式には、市内各団体が参加。オープニングで和太鼓を演奏した人吉幼稚園の園児の中から、宮原安理ちゃん、藤木映多ちゃん、前田実知ちゃんが「道路には飛び出しません。道路では遊びません。手を挙げて横断歩道を渡ります」と交通安全宣言。その後、警察車両と交通指導車が事故防止の啓発パトロールに出発しました。



園児3人が元気に交通安全宣言

災害時に何をすべきか確認 人吉市総合防災訓練

大規模な災害に備え、8月30日に市役所別館駐車場で人吉市総合防災訓練を行いました。対象となった中原校区の住民をはじめ、人吉下球磨消防組合や人吉警察署、人吉市医師会など関係団体が参加。

会場では、被災した人々を消防団員が担架で運び、災害派遣医療チーム「DMAT」が対応。消防署員が倒壊した家屋から被災者を救出するなど、本番さながらの訓練を行いました。中原小の6年生も参加し、救急救命講習を受けるなど真剣な表情で取り組んでいました。



倒壊した家屋から被災者を救出

日本遺産認定後初の一斉開帳 相良三十三観音めぐり

ことし4月、日本遺産に認定された人吉球磨の文化財をつなぐストーリー。その構成文化財の一つ「相良三十三観音めぐり」が、9月20日〜26日に人吉球磨の各札所でわれました。

今回はシルバークウイクと重なり、日本遺産認定後初の一斉開帳とあって、どの札所も大勢の参拝者が訪れていました。熊本市から職場の仲間3人で訪れたという福永あずささんは「観音様の印象は一つ一つ違いますね。お接待では地元の方との会話も楽しめました」と話していました。



十三番札所の観音寺聖観音に手を合わせる参拝者

これからも元気に長生きを 井ノ口町敬老会

9月21日の「敬老の日」を中心に、各町内では長寿を祝う敬老会が開催されました。

井ノ口町で9月20日に開催された敬老会には、約40人の元気な高齢者の皆さんが参加。会では、マジックショーのほか町内の子どもたちや婦人部の方たちが踊りを披露。にぎやかな長寿の祝いに、会場は笑顔と拍手であふれていました。

市では、本年度米寿（88歳）を迎える方への敬老祝金贈呈や老人福祉センターの無料開放など、9月を敬老月間としてさまざまな敬老行事を行いました。



子どもたちの踊りで会場内は笑顔に

人吉球磨の民謡を自慢の歌声で 第3回球磨の民謡全国選手権大会

日本遺産構成文化財の一つである人吉球磨の民謡。これを後世へ継承することを目的とした「球磨の民謡全国選手権大会」が、9月5・6日にカルチャーパレスで開催されました。

1日目は人吉球磨の民謡全てを対象にした民謡大会、2日目は球磨川舟唄のみの大会で、延べ約400人の歌い手が参加。総合優勝に輝いたのは、民謡大会が熊本市中村明子さん、舟唄大会が佐賀県伊万里市の山口詔寿さんでした。人吉市の住岡るい子さんと石橋由貴さんは部門優勝を飾りました。



部門優勝の住岡さん(右から2番目)と石橋さん(左から2番目)

新しい飼い主と幸せに 動物フェスタ2015

9月20日〜26日の「動物愛護週間」に合わせて、9月20日に石野公園で「動物フェスタ2015」が開催されました。

動物慰霊祭で黙とうをささげた後、長寿の犬と猫を表彰。犬・猫のオーナー探しコーナーには、犬や猫を引き取ろうと多くの人が集まり、今年も犬12匹、猫48匹が新しい飼い主に引き取られました。じゃんけんで勝ち抜き、子犬を引き取った小学6年生の徳永雄士君（球磨郡あさぎり町）は「勝ってよかった。幸せにしてあげたい」とうれしそうに話していました。



目当ての犬を引き取るためにじゃんけんで競合

船頭さんの技に挑戦！ 人吉東小球磨川下り体験学習

総合的な学習の時間に地元のことを学ぼうと、9月11日に人吉東小の6年生が球磨川下りを体験しました。同校の依頼を受け、くま川下り株式会社が協力。児童たちは球磨川下り発船場から舟に乗り込むと、人吉城跡前を回遊し、船頭さんに教えてもらいながら櫓こぎに挑戦。その後はくまがわ荘までのショートコースで球磨川下りを楽しみました。初めて体験したという田中舞琳さんは「櫓こぎは舟から落ちそうで怖かったけど、貴重な体験ができました」と話していました。



児童は一人一人櫓こぎに挑戦

お互いの人権を大切に 人権講演会「命を大切にする心」

人権について考えてもらおうと、「命」に焦点を当てた人権講演会を9月20日にカルチャーパレスで開催しました。市男女共同参画推進室が主催。

講演会では、作家・エッセイストの朴慶南さんが「命を大切にしよう」と題し講演。「人は誰とも比べようがない。自分らしく命を輝かせることが周りを輝かせることにつながる」と参加者に向けて話しました。

講演前には、1枚のはがきで表現した男女共同参画作品の優秀作品の表彰式を実施しました。（16歳以下受賞者を紹介）



「命」について講話する朴さん

まち・ひと・しごとと創生（地方創生） に取り組みます

なぜ「地方創生」が必要なのか

日本全国で人口減少・少子高齢化が進んでいます。昨年5月に民間研究機関の「日本創成会議」が発表したレポートでは、若年女性人口の減少が原因で、全国896の自治体が消滅する可能性がある「消滅可能性都市」になると発表しました。人吉市もこの消滅可能性都市に入っています。

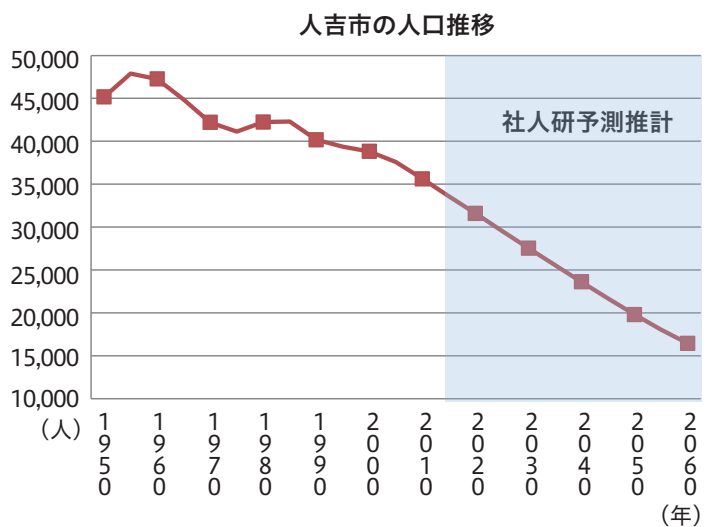
本市の人口は、昭和30年（1955年）に4万7,877人でピークを迎えた後は減少し続けています。ことし8月末時点の人口は3万4,041人（住民基本台帳人口）。国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計では、平成72年（2060年）年に1万6,440人まで減少すると予測されています。

急激な人口減少と東京一極集中による地方都市の衰退という問題に対応するため、国は昨年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定。同年12月末には人口の将来の展望を示した「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」と、今後取り組む施策の方向を示した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定しました。国は「まち・ひと・しごと創生（地方創生）※」の取り組みを地方と一体となって進めるため、地方自治体に対しても、国と同様に「地方版人口ビジョン」と「地方版総合戦略」の策定を求めています。

※「まち・ひと・しごと創生（地方創生）」とは、以下を一体的に推進すること。

- ・まち……国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会づくり
- ・ひと……地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保
- ・しごと……地域での魅力ある多様な就業の機会の創出

「しごと」と「ひと」の好循環、
それを支える「まち」の活性化



人吉市の取り組み

人吉市が今後も活力あるまちであり続けるために、本市でも平成72年（2060年）までの人口に関する目指すべき将来の方向と将来展望を示した「人口ビジョン」を策定し、これを実現するため、市の特性や強み、地域資源を生かした今後5年間の具体的な施策を「総合戦略」としてまとめます。

これらを策定するため、市では7月に「人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」を立ち上げました。同審議会は産業、教育、金融、労働団体など各分野からの委員で構成し、総合戦略策定に取り組んでいます。



▲人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略等策定スケジュール

- 7月17日 第1回人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会
 - 8月21日 第2回人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会
 - 9月18日 第3回人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会
 - 10月上旬 市民の皆さんから意見を募集
 - 10月下旬 第4回人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会
- ” 「人吉市人口ビジョン」と「人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の決定・公表

人吉市の「まち・ひと・しごとと創生」についての 意見を募集します

市民の皆さんの意見を市の「まち・ひと・しごとと創生」の取り組みに反映するため、「人口ビジョン」と「総合戦略」の案を公開し、意見を募集します。ご協力をお願いします。

- 公開する資料** 「人吉市人口ビジョン（素案）」と「人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）」
- 公開場所** 市役所本庁舎1階ロビー・2階企画財政課窓口、市役所別館、市保健センター、カルチャーパレス、各校区コミセン※市ホームページにも掲載しています。
- 募集期限** 10月15日（木）※必着
- 提出方法** 「人口ビジョン」と「総合戦略」の素案をご覧いただき、任意の様式に住所、氏名、電話番号を記入し、次のどれかの方法で提出してください。
- 持参の場合** 市役所本庁舎2階の総務部企画財政課へお持ちになるか、公開場所にある投函箱に投函してください。（平日の午前8時30分～午後5時15分）
 - 郵送の場合** 以下の宛先に郵送してください。
〒868-8601 人吉市麓町16番地 人吉市役所総務部企画財政課宛
 - 電子メールまたはファクスの場合** 以下のアドレスか番号にお送りください。
電子メール kikakuzaisei@city.hitoyoshi.lg.jp
FAX 24-7869

【問合せ】 市企画財政課企画政策係 ☎22-2111 内線2124）
市ホームページアドレス <http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

日曜日に乳がん検査を受けませんか？



期日 10月18日

やまぐちマタニティ

検査内容 ○マンモグラフィ（2方向） 5,000円
定員 20人
申込・問合せ やまぐちマタニティ
(☎24-2738)

人吉医療センター

検査内容 ○乳腺・甲状腺超音波 3,240円
○マンモグラフィ（1方向）&乳腺・
甲状腺超音波 5,400円
○マンモグラフィ（2方向）&乳腺・
甲状腺超音波 7,560円

定員 20人
※同日午前10時から人吉医療センターフェスティ
バルVol.8が開催されます。
申込・問合せ 人吉医療センター
(☎22-7070)

期日 10月25日

球磨郡公立多良木病院企業団
健診センター「コスモ」

検査内容 ○マンモグラフィ（1・2方向） 4,115円
○乳腺・甲状腺超音波 3,602円
○マンモグラフィ&乳腺・甲状腺超音波
6,685円

定員 50人
申込・問合せ 球磨郡公立多良木病院企業団健診センター
「コスモ」(☎42-2410)

※事前予約が必要です。
※マンモグラフィ無料クーポン券が使えます。
※検査は医師または女性技師が対応します。
※詳しくは実施機関にお問い合わせください。

元気! 100歳



の笑顔で話してくれました。とびきり
の笑顔で話してくれました。とびきり
の笑顔で話してくれました。とびきり
の笑顔で話してくれました。とびきり

坂本 フジエさん
(願成寺町・大正4年9月24日生・100歳)

本年度、人吉市では新たに14人が百歳を迎え、百歳
以上の方は34人に。今回はその中から坂本さんに長生
きの秘訣を聞きました。(年齢は9月25日現在)

今まで大きな病気をした
ことがないという坂本
フジエさんは、今も1人で入
浴するなど身の回りのことは
自分でこなすほど。「足や腰
は痛いけど、つえがない方が
歩きやすいんです」と元気に
歩きます。

■人吉市内の100歳以上の皆さん (敬称略。年齢は平成27年9月25日現在。本年度末100歳到達者含む)

名前	性別	年齢	住所	名前	性別	年齢	住所	名前	性別	年齢	住所
前田 ハナ	女	106歳	下林	今村 九州男	男	101歳	南泉田	渡辺 ユキ	女	99歳	下城本
茂田 ヨシ子	女	105歳	大畑麓	絹笠 房江	女	101歳	北泉田	徳永 キミエ	女	99歳	西間下
牛嶋 シツエ	女	105歳	紺屋	西 弘	男	101歳	下薩摩瀬	松下 モトエ	女	99歳	下青井
木村 幸	女	103歳	相良	上片平 テル	女	100歳	鬼木	杉山 トメ	女	99歳	願成寺
平川 ヨ子	女	102歳	大畑麓	塩杉 スヨ	女	100歳	土手	高橋 ツギ	女	99歳	下原瓜生田
川元 アヤ子	女	102歳	上田代	藤原 ハツエ	女	100歳	寺	植田 キヨメ	女	99歳	蟹作
永田 チエ	女	101歳	東間下	春口 ミツ	女	100歳	願成寺	小林 ムメ子	女	99歳	下薩摩瀬
増田 桐	女	101歳	大工	中島 マスエ	女	100歳	下原瓜生田	永田 スミ子	女	99歳	木地屋
鶴下 スキ	女	101歳	鹿目	小田 テル子	女	100歳	寺	山内 シツ子	女	99歳	寺
田端 シカ	女	101歳	西間下	坂本 フジエ	女	100歳	願成寺	東 フヂエ	女	99歳	東間上
浅香 ミツコ	女	101歳	寺	鹿末 美代子	女	99歳	寺				
樋口 カツエ	女	101歳	瓦屋	床波 ヤスノ	女	99歳	南				

皆さんの健康づくりをお手伝い!

あなたのまちで健康推進員が元気に活動しています!

人吉市では、健康で明るいまちづくりを推進するため、市長から委嘱を受けた121人の健康推進員がさまざまな活動に取り組んでいます。

健康推進員の活動内容

- 生活習慣病予防のための取り組み
 - ・市民健診の申し込み時期（2・3月）に、町内の皆さんに健診受診の呼び掛けをしています。
 - ・健康維持や病気の進行を遅らせるための生活の工夫について、学んだことを地域に広げています。
- ウォーキングでの健康づくりや仲間づくりの取り組み
 - ・校区ウォーキングデーや歴史探訪ウォーキングで、健康づくりと同時に地域の歴史の再発見や仲間づくりを推進しています。
- 地域の健康問題への取り組み
 - ・町内や校区で関心の高い健康問題を取り上げて、地域の皆さんと一緒に学んでいます。



▲年4回開催される健康推進員研修会



▲毎週土曜日はウォーキングデー



▲各地域で開催される健康講座

健康づくりのイベントを開催します!

市民健康講座

市健康推進員会では、市民の皆さんに向けた健康講座を実施します。美しい姿勢と健康づくりについて、簡単にできる運動を交えながら健康推進員と一緒に学びませんか?

期日 10月29日(木)
時間 午後2時~4時(受け付けは午後1時30分~)
場所 スポーツパレス
テーマ 「美しい姿勢と健康づくり」~筋肉を鍛えて健康寿命を延ばそう!~

講師 健康とスポーツ応援所
代表 中濱 幸浩さん

参加料 無料
申込期限 10月22日(木)
※体育館シューズと飲み物、タオルをお持ちください。

申込・問合せ
市保健センター健康増進係
(☎24-8010)

11月~平成28年3月 ウォーキングデーのご案内

毎週土曜日はウォーキングデー! 友だちや家族を誘って参加しませんか?

実施校区	西校区	東校区	中原校区	西瀬校区	大畑・矢岳校区
集合場所	奇数月 村山公園 あやめ広場	人吉東小	11~2月 大柿集落 センター	西瀬コミセン	大畑コミセン
	偶数月 東西コミセン		3月 中原コミセン		
問合せ	東西コミセン (☎28-3230)	東西コミセン (☎28-3230)	中原コミセン (☎24-1764)	西瀬コミセン (☎22-6934)	大畑コミセン (☎23-0830)
受付	午前8時10分~		午前7時40分~		
スタート	午前8時30分		午前8時		
11月	—	14日	21日 (西瀬校区歴史探訪 ウォーキング)	28日 (歴史探訪 ウォーキング)	
12月	—	12日	19日	—	
H28.1月	—	9日	16日	—	
2月	6日	13日	20日	27日	
3月	5日	12日	19日	26日	

※小雨決行。 ※全校区とも保険をかけますので、必ず受け付けをしてください。
※小学生以下は保護者同伴で参加してください。
※お住まいの校区に関わらず参加できます。どのコースも徒歩時間は約1時間です。
水筒などは各自で準備してください。

子育ての困りごとを支援！ほっとステーション九ちゃんクラブ内に

子ども・子育て相談窓口を開設しています

子ども・子育て相談窓口では、子育てでお困りの方の相談を受け、子どもやその保護者、妊娠中の方などが、教育・保育施設や地域の子育て支援事業を上手に活用できるようにサポートしています。子育てについて困ったときは気軽に相談してください。

場所 九日町16番地(ほっとステーション九ちゃんクラブ内)

開所時間 月～金曜(水曜日除く)の午前10時～午後4時

問合せ 子ども・子育て相談窓口(☎32-9566)

よくある相談例



保護者の悩み

- ・子どもを保育園に入れたいけどどこを利用すればいいの？
- ・子育てに関する書類の書き方が分からない
- ・子どもがなかなか泣き止まなくて困っている

相談内容を聞いて、情報を提供したり関係機関につないだりと支援します。

関係機関

- 保育園・幼稚園・認定こども園
- ファミリーサポートセンター、保健センター
- 放課後児童クラブなど



子ども・子育て支援員

新設高校の校名を募集します！

平成29年4月、球磨地域に新しく開校する県立高校2校の校名を一般公募します。

【設置学科】
進学から就職まで幅広い進路希望に応じた教育活動を展開することで豊かな人間性を育み、社会に即応できる人材を育てます。商業に関する専門性の高い学習活動に取り組みます。

【設置学科】
商業系学科2学級、情報処理系学科1学級、総合系学科1学級

【設置学科】
商業系学科2学級、情報処理系学科1学級、総合系学科1学級

【設置学科】
商業系学科2学級、食品系学科1学級、生活系学科1学級、普通系学科1学級(体育系コース・福祉系コース)

【設置学科】
生産や加工といった基礎的な知識や技術の習得に加え、流通や販売、経営的な視点も大切にし、球磨地域の重要な基幹産業である農林業を支える人材を育てます。農業に関する専門性の高い学習活動に取り組みとともに、健康・福祉など幅広い分野に対応します。

応募方法 記入事項①～③を記入のうえ、郵送かファクス、電子メールで応募してください。

募してください。(各校それぞれ1点まで) 応募用紙は球磨商高と南校高のホームページからダウンロードすることができます。
※多良木高・球磨商高・南校高には応募用紙と応募箱を設置しています。
記入事項
①新設高校の校名とふりがな
②校名に込めた思い
③氏名、住所、年齢(小・中・高校生は氏名、学校名、学年)
応募期限 11月16日(消印有効)

応募・問合せ

【新設A】 球磨地区新設A開設準備室(球磨商業高校内) 〒868-0303 球磨郡錦町西192 ☎5751 FAX2125
電子メール shinkou-a@mail.bears.ed.jp
ホームページ http://sh.higo.ed.jp/kuma-ch/
【新設B】 球磨地区新設B開設準備室(南校高校内) 〒868-0422 球磨郡あさぎり町上北310 ☎1135 FAX0466
電子メール shinkou-b@mail.bears.ed.jp
ホームページ http://sh.higo.ed.jp/nanyou/

「1枚のはがき」からの男女共同参画 入賞作品発表

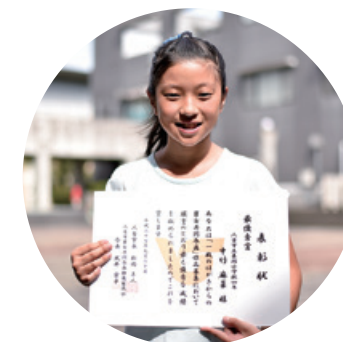
男女共同参画週間(6月23日～29日)に合わせて募集した「1枚のはがき」で表現した男女共同参画作品の最優秀賞と優秀賞の作品と、入選の受賞者氏名を紹介します。

最優秀作品は、来年度の男女共同参画社会づくりの啓発チラシやティッシュなどに使用します。応募にご協力いただきありがとうございました。

問合せ 市自治振興課男女共同参画推進室(☎22-2111 内線2225)



最優秀賞 [1点]



なかたけ まな 中竹 麻菜さん(東間小4年)

「男性と女性が仲良く過ごせたらいいなと思い、二人三脚をしているお父さんとお母さんを描きました。難しいテーマで悩みながら描いた絵が最優秀賞に選ばれてとてもうれしいです」

優秀賞 [5点]



やまもと まお 山本 真緒さん(大畑小2年)



まえむら きょうい 前村 京威さん(大畑小3年)



あかいけ このか 赤池 好香さん(東間小4年)



おがた こうき 尾方 香咲さん(大畑小5年)



すえ ひろみ 須惠 瞳さん(大畑小6年)

入選 [10点]

ひがし ゆいと 東 結叶さん(大畑小2年)
きたがわ らい 北川 良唯さん(大畑小3年)
わたなべ ほのか 渡邊 帆乃菜さん(中原小5年)
そのだ ちさき 其田 千咲さん(人吉東小6年)

むらた みさ 村田 光咲さん(中原小2年)
たのうえ ころ 田上 心さん(東間小4年)
にしもん いちか 西門 一花さん(中原小5年)

こじょう めぐ 小城 愛恵さん(大畑小3年)
よこたに ともや 横谷 友哉さん(中原小5年)
たなか そうたろう 田中 崇太郎さん(中原小5年)

情報ひろば

あなたの暮らしに役立つ情報をお届けします

市役所(代表) ☎22-21111
 カルチャーパレス ☎24-33111
 保健センター ☎24-84200
 スポーツパレス ☎22-16888
 水道局 ☎22-54977
 石野公園 ☎22-67000
 人吉城歴史館 ☎22-23244

お知らせ

おくんち祭の後は
人吉城歴史館に行こう！

10月9日(金)は、「家族の時間づくりプロジェクト」で市内の小・中学校は学校休業日。おくんち祭も開催されます。人吉城歴史館では同日、高校生以下の子どもと一緒に来館した場合、大人の入館料を無料にします。特別展「検証！発掘された謎の地下空間」も開催中です。ぜひご家族でお越しください。

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
問合せ 人吉城歴史館



「お出かけ九ちゃん」へ遊びに来ませんか？

九ちゃんクラブ「ふれあい広場」があなたのまちへ出張します。子育て中の皆さん、お気軽にお越しください。

期日 10月16日(金)
時間 午前10時30分～正午
場所 合ノ原公民館

全国都市交通特性調査に協力してください

全国の都市交通の特性や変化を把握するため、国土交通省では、全国の市町村と協力して人の動きについての交通実態調査を実施します。

市内から無作為に選んだ家庭に調査表を郵送しますので、届いた方は協力をお願いします。

問合せ 国土交通省九州地方整備局広域計画課(☎0120・266・562)



募集

INVITATION

人吉・球磨人権川柳コンテスト作品募集

人権問題が身近にあることを知らせ、それを明るく前向きにとらえるユーモアたっぷりの川柳を募集します。

応募方法 はがきに作品(3点まで)・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し送付してください。ファクスでも応募できます。

申込期限 10月31日(土)
申込・問合せ 熊本地方

INFORMATION

テーマ 散歩「秋の田園風景を見に行こう！」
 対象 おおむね3歳未満の乳幼児とその保護者
 定員 20組(先着順)
 ※10月13日(火)までに申し込んでください。

問合せ ほつとステーション九ちゃんクラブ(☎24-9566)

犬の登録と狂犬病予防注射(追加実施)

生後91日以上の犬(猟犬・室内犬含む全ての犬)は、「登録と予防注射の接種」が法律で義務付けられています。まだ犬の登録をしていない方や予防注射を受けさせていない方は、必ずどれかの会場で済ませてください。

また、犬の死亡、所有者・住所の変更なども必ず市環境課に連絡してください。

期日 10月18日(日)

場所	時間
下田代公民館	9:30～10:00
東間コミセン	10:15～10:35
市役所別館	10:50～11:30
西瀬コミセン	13:30～14:00
中原コミセン横広場	14:15～14:45
東西コミセン	15:00～15:30

催し物

EVENT

第10回県南合同公売会

人吉市、水俣市、上天草市、宇城市、御船町、嘉島町、甲佐町、山都町、美里町、相良村が税金滞納者から差し押さえた物品を一同に集め、公売会を開催します。

期日 10月17日(土)
時間 午前9時開場
場所 美里町総合体育館(下益城郡美里町萱野745)
入札に必要な物 印鑑、身分証明書、購入代金、委任状(代理人が入札する場合)、同意書(20歳未満の場合など)、スリッパ

問合せ 市納税課納税係

講座・教室

CLASS

創業者フォローアップセミナー

創業(開業)後3年以内の経営者で、事業が軌道に乗らないなどの悩みがある方を対象

相談

CONSULTATION

消費生活なんでも相談会

あらゆる困りごとに対し相談を受けます。臨床心理士による「心の相談」や行政相談員による「行政相談」もあります。

期日 10月25日(日)
時間 午前10時～午後3時
場所 市消費生活センター
相談員 弁護士、司法書士、臨床心理士、行政相談員

※予約は不要ですが、予約があれば優先します。

問合せ 市消費生活センター

第62回 人吉球磨総合美展

作者一人一人が技巧を凝らして、美を創造・表現した作品を展示します。芸術の秋を堪能してみませんか？

期日 10月17日(土)～22日(木)
時間 午前9時～午後5時※17日は午前10時30分～、22日は午後4時

場所 スポーツパレス
入場料 無料
内容 一般公募の入賞・入選作品、会員・会友の作品、生徒作品展示

問合せ カルチャーパレス(☎24-33111)

布類は資源ごみで出しましょう

※大雨などの場合は中止することがあります。

料金 予防注射3150円、新規登録3千円
問合せ 市環境課環境衛生係

衣替えの季節です。衣類などを処分する場合は、燃えるごみではなく、できるだけ資源ごみとして出しましょう。

まだ使えるきれいな状態のものであれば、ほとんどの布類が資源ごみとして出すことができます。

資源ごみで出せるもの

古着・古繊維……木綿、ポリエステル、レーヨン、フリースなど
 革製品……車のズボン・ジャ

一人で悩まず相談を行政相談週間

10月19日(月)～25日(日)は「行政相談週間」です。市では、行政相談員による広報活動や相談会を実施します。行政サービス(道路、年金、環境問題など)に対する苦情や要望、相談があれば気軽に行政相談にお越しください。

行政相談は毎月第4火曜(祝日の場合は翌日)に実施しています。相談は無料で秘密は固く守られます。

不動産巡回無料相談

不動産鑑定士が、不動産の価格・賃料、そのほか不動産に関する相談を無料で受けま

期日 10月21日(水)
時間 午後1時～4時
場所 市消費生活センター
 ※予約は不要です。

問合せ 公益社団法人熊本県不動産鑑定士協会(☎096・385・5020)



ケット・コートなど
 毛糸製品……セーター、マフラー、カーディガンなど
羽毛製品……ダウンジャケット、ダウンコートなど
出し方 洗濯して指定の資源ごみ袋(緑色の文字)に入れて出してください。

■資源ごみで出すことができないもの(燃えるごみで出すもの)
 汚れているもの(特に油污)、雨ガッパなどのビニール製品、ぬいぐるみ・布団・枕などの綿製品

問合せ 市環境課廃棄物対策係

10月の行事カレンダー

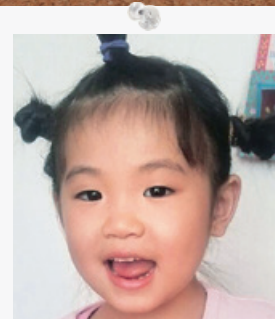
1(木)	広報配布
2(金)	人吉城歴史館10周年記念特別展「検証！発掘された謎の地下室」(12月13日)
3(土)	
4(日)	人吉東小運動会
5(月)	
6(火)	
7(水)	
8(木)	
9(金)	おくんち祭り神幸式(市内一宮巴)、市内小中学校休業日、人吉城歴史館親子入館無料
10(土)	
11(日)	
12(月)	体育の日
13(火)	
14(水)	
15(木)	広報配布
16(金)	
17(土)	第62回人吉球磨総合美展(SP)
18(日)	
19(月)	
20(火)	
21(水)	
22(木)	
23(金)	
24(土)	ひとよし花まる学園大学開講式(中小企業大学校人吉校)
25(日)	
26(月)	
27(火)	
28(水)	
29(木)	
30(金)	
31(土)	

※CP: カルチャーパレス、SP: スポーツパレス

わが家の アイ 愛ドル

3歳までの子どもの写真募集中！
応募・問合せ
〒868-8601 人吉市麓町16
市総務課秘書広報係
(☎22-2111 内線2208)
電子メール
soumu@city.hitoyoshi.lg.jp

連絡先を
忘れずに



もりした かのん
森下 花音ちゃん
3歳(東間上町)
平成23年12月4日生
真城パパ・純子ママ
お外遊びと食べる事が
大好き！じいちゃん
ばあちゃん元気でね！



さかいめ おうか
境目 桜奏ちゃん
2歳(願成寺町)
平成25年3月22日生
雅也パパ・美希ママ
じいちゃん還暦おめで
とう♡お祝い持って行
くね♡



ひらこば ももは
平古場 咲羽ちゃん
3歳(駒井田町)
平成23年11月11日生
ひとみママ
じいちゃん、ばあちゃ
ん大～好き♡いつもあ
りがとう!!

保健センター子育て通信

スマホに子守りをさせないで！

スマートフォン(スマホ)やテレビ、DVDなど私たちの身の回りにはたくさんのメディアは、今や生活に欠かせない存在です。最近では、スマホのアプリを使って子どもをあやしたり、スマホで遊ばせたりする様子を見かけることがあります。

乳幼児期は脳や身体が発達する大切な時期。人との関わりや遊びなどの実体験を重ねることで人間関係を築き、五感をフルに使うことで脳や身体が成長します。画面をなぞるだけの仮想的な体験を重ねても五感は養われません。

「泣き」や「ぐずり」には意味があります

言葉を話せない赤ちゃんは、泣いたりぐずったりすることで「お腹すいた」「オムツ替えて」「抱っこして」などのさまざまな欲求を伝えます。泣いているときはスマホなどを見せるのではなく、「どうしたの?」といった声掛けや抱っこを繰り返すことで親子の絆ができていきます。

子どもにたくさん話し掛けましょう

「アー」「ウー」などの声を出したときにはできるだけ応え、相手をしてあげましょう。意味のある単語は1歳半ごろから出るようになりますが、それまで赤ちゃんは「言葉の貯金」をしています。言葉が話せない赤ちゃんにも、積極的に話しかけることが言葉の発達にはとても大切です。

5つの提言

- ①2歳まではテレビ・DVDの視聴を控えましょう。
- ②授乳中、食事時のテレビ・DVDの視聴はやめましょう。
- ③全てのメディアへ接触する総時間を制限しましょう。目安は1日2時間までです。
- ④子ども部屋にはテレビやパソコンを置かないようにしましょう。
- ⑤保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールを作りましょう。



問 市保健センター母子保健係(☎24-8420)

Welcome to library ようこそとしょかんへ!



人吉市図書館

場 所：人吉カルチャーパレス内
開館日：火曜日～日曜日、祝日
開館時間：午前9時～午後5時
10月の休館日
1日～9日、13日、19日、26日
※10月10日(土)から通常開館に戻ります。ご理解とご協力をお願いします。

問 図書館 ☎24-3518

新刊案内(9月の新刊から)

池澤夏樹=個人編集 日本文学全集



池澤 夏樹 / 河出書房新社

一般

作家・池澤夏樹が、古典から現代までの日本文学を厳選した全集です。全作品に彼の解説つきで、全30巻となる予定。『古事記』を池澤夏樹、『源氏物語』を角田光代、『好色一代男』を島田雅彦など、著名作家による古典の新訳に注目です。

木の葉つかいはどこいった?



ピーナ・イラーチェ / きじとら出版

児童

秋になると、木の葉つかいがやってきました。長いマフラをたなびかせ、棒を振って、葉っぱたちにしてきな飛び方を教えます。でも、今年の秋は……。すがすがしいユーモアがあふれる、イタリア発の新感覚絵本です。

心霊探偵八雲1 赤い瞳は知っている



神永 学 / 文芸社



西間下町
さとう ゆか
佐藤 由佳さん

この本
よかばい!

今月の紹介者

大学生の小沢晴香は、幽霊を見たという日から衰弱していく友人を助けるため、幽霊に詳しいというわさの斎藤八雲の元を訪れます。冷静でひねくれ者、皮肉ばかりの彼に腹を立てる晴香でしたが、ある日、八雲の秘密を知ります。悲しく残酷な過去と、ひねくれた性格の裏にある優しさに触れた晴香は心を開いていきます。

人間の心が生み出す数々の殺人事件。その謎を解く鍵は、悔いを残して死んでいった人間たちの間こえない叫びと強い想い。八雲と晴香が目にする、本当の答えとは?

生と死が織り成す、恐ろしくも温かい心霊ミステリーです。

はい、こちら 消費生活センター です

Consumption life center
人吉市消費生活センター
☎22-2111 内線1215・1216

- 一言アドバイス
ポケットの中は空にして、装飾品や特殊なボタンは取り外して出す。
 - スーツの上下、コートとフードなど、セットの物は一緒に出す。
 - ボタンの不足や留め糸のゆるみなど、不具合があれば伝える。
 - シミや気になる汚れは事前に申し出る。
 - 預り票に記載してある服の種類や数量を確認する。
 - 仕上がり品を確認し、納得できない点は早めに申し出る。
- (ウール) 素材製品のこと、安価ではなかったころの話です。衣料素材や購入方法が多様化し、ファッション性や価格の低さが購入の理由になるなど、消費者の衣料への向き合い方は変化しています。一方でクリーニングサービスへの期待は以前と変わらないことも、トラブルの背景にあります。

クリーニングトラブルの背景

① どちらの責任?

クリーニングでトラブルが起こるのは、例えばシミが付いたり変色したりした時期が分からない場合など、事業者(クリーニング店)と消費者(客)との間でどちらに責任があるかはつきりしない場合です。トラブルの責任が事業者にある場合、適切な謝罪や賠償を求めることができます。

② 生活環境の変化

昔は衣類の素材の特性や取り扱い方法などの知識を、幼少のころから身に付けたものでした。現在は洗濯機などの普及、核家族化や単身世帯の増加など生活環境の変化でそうした知識を得る機会が減っています。また、インターネット通販や海外購入など購入方法が多様化し、商品知識を持つ販売者との対話が少なくなっていることも知識を得る機会を減らしています。

③ クリーニングへの期待

「クリーニングに出すと新品のようになる」「良いコートは一生着られる」などと言われていたのは、毛

「何事にも挑戦すること」とおっしゃっています。また、93歳の方は「忙しくしておくこと」、92歳の方は「何でも自分ですること」と話され、それぞれに日々の生活の中で実践されているとのことでした。

私も日頃から、市政の発展のために果敢に挑戦していくことを肝に銘じています。



人吉市長 松岡 隼人

「何事にも挑戦すること」とおっしゃっています。また、93歳の方は「忙しくしておくこと」、92歳の方は「何でも自分ですること」と話され、それぞれに日々の生活の中で実践されているとのことでした。

私も日頃から、市政の発展のために果敢に挑戦していくことを肝に銘じています。

利用者サービスの向上と効率的な管理運営を行うために

人吉市老人福祉センターの指定管理者を募集します

平成28年4月からの5年間、市老人福祉センターの全般的な管理運営を行う指定管理者を募集します。



施設名 人吉市老人福祉センター（温泉町2456番地1）

指定予定期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日

応募資格 市内に事務所を置く法人またはそのほかの団体
※個人の応募はできません。

応募方法 市高齢者支援課で10月9日（金）まで募集要項を配布します（土・日曜、祝日を除く）。
内容を確認し必要書類をお持ちください。

※募集要項などは市ホームページからダウンロードすることもできます。

募集期間 10月26日（月）～11月6日（金）（土・日曜、祝日を除く）

応募・問合せ 市高齢者支援課元気・長生き係（☎22-2111 内線1231・1232）

市ホームページ <http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

今月の表紙

日本遺産構成文化財の一つ
「球磨神楽」の若き舞い手

球磨神楽教室に通う人吉東小6年の平原麻衣さん。球磨神楽は「おくんち祭」の前夜祭（10月8日）を皮切りに、人吉球磨の神社で奉納されます。

日本遺産認定を記念した今回の特集はいかがでしたか？ 人吉球磨10市町村の広報担当者が協力して作る合同特集は2回目。今回も、仲間たちと楽しい刺激を受け合いながら楽しく仕事をすることができました。仕事が終わると球磨焼酎を片手に宴会で盛り上がることもしばしば（笑）。作成に協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

10月は日本遺産の構成文化財の一つである「おくんち祭」が催されます。今年も、赤飯とつぼみ汁を食べて祭りに繰り出し、秋の人吉球磨を楽しみます！



編集後記

編集室から

「いつもより水道の使用水量が多い」と感じたら

問合せ 市上水道課（☎22-5497）

検針時にいつもより使用水量が多く、「こんなに使った覚えはないけど...。何かの間違いではないか？」という問い合わせをいただくことがあります。検針された数字は水道メーターを通過し、カウンタされた水量です。この指針を基に料金が算定されます。

身に覚えのない使用水量が発生した場合は、次のようなことが考えられます。

1 漏水（水漏れ）

いつもより使用水量が多い場合、最初に疑うのが漏水です。築30年以上を経過すると、水道管の劣化などで漏水が発生しやすくなります。漏水は、水道メーターを見ることが確認できます。

漏水の確認方法

家の水道の蛇口を全て閉め、水道メーターのパイロットが回転していません。漏水は起きていません。パイロットが回転している場合は、もう一度水回りを見た後にパイロットを確認してください。それでもパイロットが回転している場合は、市水道局か市指定給水装置工事店に相談してください。



水道メーター

パイロット

2 使用人数の増加・季節による使用状況変化

出産や結婚、家族の帰省による水道の使用人数の増加や、季節による洗濯回数・入浴時間などの変化で使用水量が多くなる場合があります。

3 イタズラや盗水など

夜間や長期間留守にしている間、イタズラや盗水が実際に起きています。特に道路に面している屋外蛇口などは注意してください。※鍵付きの蛇口に替えるか、使用しない場合は撤去をお勧めします。

4 水洗トイレの不具合

トイレのレバーが上がったままの状態や、トイレタンのボールタップの不具合によって水が流ればなしになっていることが考え

水道日記をつけてみませんか？

水道メーターを毎日（毎週）決まった時間（日）に見て、指針の動きを観察してみるのはいかがでしょう。

家族が1日（1週間）に使う水量を日記のように記録していくことで、水量の動きを把握することができます。無駄使用の原因の判明や節水にも役立ちます。



日本遺産認定記念
人吉城歴史館開館10周年記念特別展

検証！発掘された謎の地下空間

400年間この地に眠っていた
地下空間とは何か？
相良700年最大の謎に迫る！

江戸時代の初めに活躍した人吉藩の重臣・相良^{さがら}清兵衛^{せいべえ}。平成9年に清兵衛の屋敷跡を発掘調査したときに発見されたのが、四方が石で囲まれ中央に井戸がある地下室です。

このような井戸を持つ地下室は全国に例がなく、発見から今日まで謎に包まれたままとなっています。本展では、地下室から発見された出土品や相良清兵衛に関する絵図や古文書などの資料をもとに、この地下室の謎に迫ります。

10月2日(金)～12月13日(日)

【場所】人吉城歴史館

【開館時間】午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【休館日】第2月曜日（祝日の場合はその翌日）

【入館料】一般200円、団体（20人以上）150円、高校生以下無料

【問合せ】人吉城歴史館（☎22-2324）

※人吉城歴史館学芸員による展示解説も開催！
10月18日(日)、11月15日(日) 午後2時～
(申込不要)

